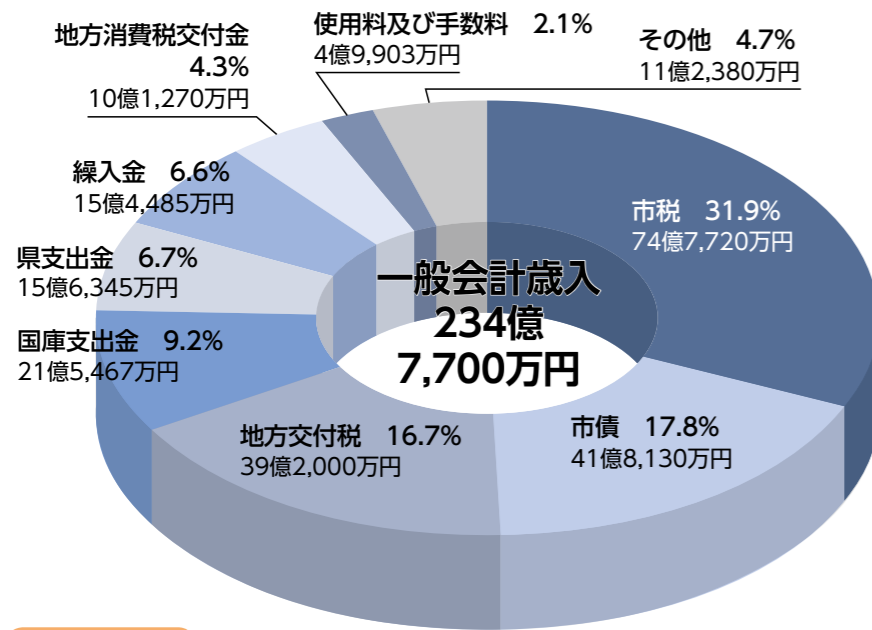


一般会計予算の内訳

歳入



歳入では、企業の業績好調による法人市民税の増額や、設備投資の拡大による償却資産に係る固定資産税の増額を見込み、市税の総額は74億7,720万円と前年度比2.6%増としました。

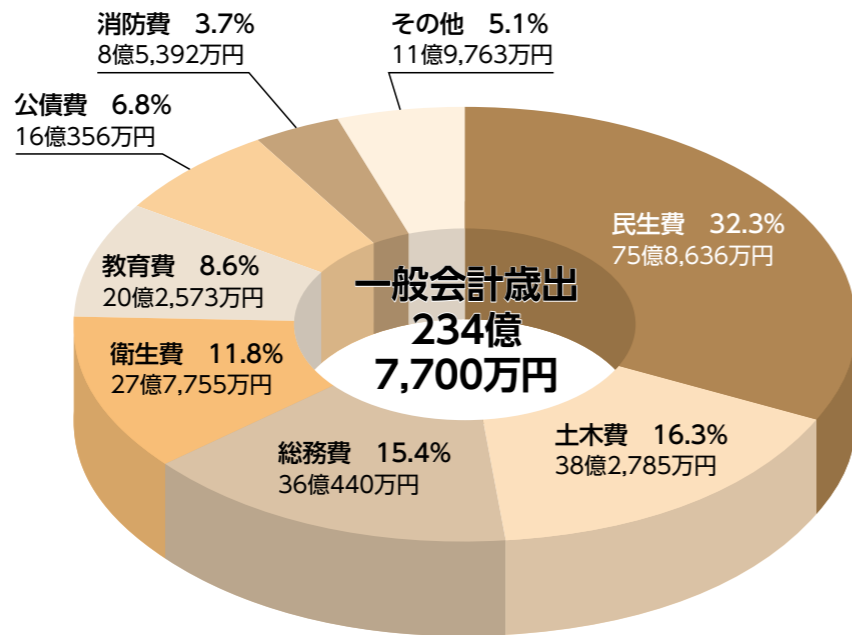
また、地方交付税は、国が総額を減額したことなどにより、39億2,000万円と前年度比6.2%減を見込んでいます。

使用料及び手数料は、見直しによる額の改定により、4億9,903万円と12.4%増を見込んでいます。

歳出

歳出では認定こども園の整備に係る費用や、子育て支援センターの増設など、子育て支援の充実に要する費用を計上しました。また、美濃焼の知名度・ブランド力を高めるPR活動などによる美濃焼振興事業のほか、観光パンフレットの作成や観光大使を活用した観光PR事業を展開し観光の振興を推進するための費用を計上しました。

さらに、引き続き駅前広場整備事業や新庁舎建設事業を進めるほか、市民プールの跡地に笠神公園の整備、土岐口開発に伴う周辺道路新設事業など、安全で快適な暮らしを支える基盤づくりを進めていきます。



市民1人あたりに使われる一般会計予算 (2月末人口 59,378人で計算)

民生費	土木費	総務費	衛生費	教育費	公債費	消防費	その他
127,764円	64,466円	60,703円	46,777円	34,116円	27,006円	14,381円	商工費、議会費、農林水産業費など

合計 395,383円

一般会計 **234億7,700万円**

特別会計 **161億3,793万円**

企業会計 **106億9,094万円**

総額 **503億587万円**

平成29年度予算、決まる。一般会計 過去最大規模

平成29年第1回土岐市議会定例会において、平成29年度当初予算が可決されました。第六次土岐市総合計画に掲げるまちの将来像「人と自然と土が織りなす 交流文化都市」の実現と「土岐市人口ビジョン」が示す将来展望の実現のため、限られた予算を優先的・効率的に配分し、各種施策を実施していきます。

前年度当初予算と比較して、一般会計では、新庁舎の建設工事や、土岐口開発に伴う周辺道路新設事業などに着手するため12・6%の増、特別会計では、介護保険の保険給付費や、地域支援事業費の増額により1.3%の増となっています。また、企業会計では、病院事業が建設整備事業費の増額、水道事業が配水施設改良費の増額により4.6%の増となっており、総予算額では7.0%の増となっています。主な事業は、4～5頁で紹介いたします。

総務課 (内線226)

平成29年度当初予算 会計別内訳

会計名	平成29年度	平成28年度	前年度比	
一般会計	234億7,700万円	208億4,100万円	12.6%	
特別会計	下水道事業	19億7,791万円	20億4,972万円	△3.5%
	国民健康保険	73億7,218万円	74億895万円	△0.5%
	駐車場事業	6,315万円	7,093万円	△11.0%
	介護保険(保険事業勘定)	58億8,711万円	55億4,605万円	6.1%
	介護保険(サービス事業勘定)	1,561万円	2,013万円	△22.5%
	農業集落排水事業	3,749万円	4,101万円	△8.6%
	土岐市・瑞浪市介護認定審査会	4,075万円	3,696万円	10.2%
	土岐市・瑞浪市障害者総合支援認定審査会	580万円	603万円	△3.8%
	後期高齢者医療保険	7億3,793万円	7億5,267万円	△2.0%
	計	161億3,793万円	159億3,245万円	1.3%
企業会計	病院事業	78億4,046万円	75億8,288万円	3.4%
	水道事業	28億5,048万円	26億3,795万円	8.1%
計	106億9,094万円	102億2,083万円	4.6%	
合計	503億587万円	469億9,428万円	7.0%	